

評価報告概要表

■第三者評価機関

名称	社会福祉法人 山口県社会福祉協議会
評価調査日	平成26年11月28日（金）

■福祉サービス事業者情報

名称	防府海北園	種別	児童養護施設
代表者氏名	施設長 岡永 猛夫	開設年月日	昭和29年4月22日
設置者	社会福祉法人 防府海北園	定員(利用人数)	72人(66人)
所在地	〒747-0064 防府市大字高井686番地		
電話番号	0835-22-2044	FAX番号	0835-22-2271
ホームページアドレス	http://www3.ocn.ne.jp/~kaihoku/		

■総 評

全体を通して(事業所の優れている点、独自に工夫している点など)

◇特に評価の高い点

- 1 前回(平成23年度)に引き続いての第三者評価受審(4回目)である。
- 2 施設長の責任とリーダーシップについては、その役割と責任について、職員に表明、周知し、財務労務の管理、サービスの質の向上、業務の効率化、職場環境の改善に向けた取組みに指導力を発揮している。
- 3 平成25年度より第三者評価グループを立ち上げ、毎年度、自己評価を実施し、分析・検討を行ない、取り組むべき課題を明確にし、改善策や改善実施計画を立てて実施する体制が整備されている。
- 4 長年にわたり、地域との良好な関係が培われ、利用者が地域の一員として生活できていること、又、地域支援に積極的に取り組んでいることは、大いに評価できる。
- 5 実習生の受入れも、マニュアルがあり、プログラムを用意して、将来を担う人材育成に積極的な取組みをしている。
- 6 総括すれば、良好な施設運営に全職員挙げて取り組んでいる。

◇改善を求められる点

- 1 運営理念や基本方針の実現に向けた目標をより明確にするために、現段階での国や県の動向を把握して、中・長期計画の策定をお願いしたい。
- 2 職員体制の充実や質の向上を図るためにも、教育・研修に関する基本姿勢を明示し、それに沿った教育・研修計画を策定し、実行・評価・分析・見直しを行う体制作りが望まれる。
- 3 人事管理体制については、定期的な人事考課の手法等の導入も含め、今後の検討課題である。
- 4 外部監査の導入については、引き続き検討課題である。
- 5 退所児童のアフターケアについては、今後の検討課題である。

■第三者評価結果に対する事業者のコメント・事業所のPR

第三者評価の受審は今回で4回目でした。受審に向けて職員一人ひとりが自己評価を行ない、平成25年度に立ち上げた第三者評価グループを中心に、既存のマニュアルの確認や見直しを行ない、評価に取り組みました。

評価の高い項目に関しましては、施設の強みとして更なる向上を目指して取り組んでいきたいと思っております。

今後も基本理念に基づき、安心して安全な環境の中で、子ども一人ひとりの生活支援に努め、地域の福祉ニーズに応じた社会貢献に努めていきたいと思っております。